

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年1月10日（17:00～18:00）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の情報伝達は個人差があり同じ内容で伝わらないことがある。個人の専門知識の向上を目指す。</li> <li>些細な利用者の情報でも伝達表へ忘れずに記録する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>書面の情報のほかに、日々の些細な様子を伝達表に記載し、朝礼、夕礼の際に報告するようになり、共有することが出来るようになってきた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	7	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	12	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	7	6	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	11	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①新規の利用者に対しては、ケアマネ、看護職員等が訪問しアセスメントシートに情報をまとめ、ミーティングにより状況を把握するようにしている。時には他の事業者を訪問し情報を得ている。また、できるだけ信頼関係を築けるように声掛けし不安の軽減に努めている。</p> <p>②③④初期支援として、文面の情報だけでなく、積極的に利用者に関わり、多方面から情報を得ている。又、本人の状態を観察するようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①②急な利用など、ミーティングでの情報に限界があり、利用開始前に全職員に十分な情報を周知することが困難なことがある。</p> <p>①②一人暮らしの方や家族が遠方に住んでいる利用者については、本人からの情報だけでは不十分なことがある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の情報伝達に個人差があり同じ内容で伝わらないことがある。個人の専門知識の向上を目指す。</li> <li>些細な利用者の情報でも伝達表へ忘れずに記録する。</li> <li>利用者や家族の不安等は、見ただけでは把握しにくいので、些細な不安等を言葉等で発してもらえるようにコミュニケーションを多く持ち、信頼関係を築く。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	11人	1人	0人	13人

前回の改善計画
・利用者の一人一人の希望や思いを知る。
前回の改善計画に対する取組み結果
・まず、一人一人の希望や思いをたずねる機会を増やした。しかし、自ら希望や思いを伝えることが困難な利用者もあり、希望や思いを知ることができないこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2	9	2	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	3	7	3	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	8	3	0	13
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	2	10	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②ケアプランを自由に閲覧できる状況にあるので、チェックしている。	
④かかわった内容をミーティングで発言している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①本人の目標がまだ分からない利用者がある。	
③利用者の目標や実現したい目標と、体力的精神的に実現出来ない状況にあるため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の一人一人の希望や思いを知る。	
・アセスメントによる本人、家族からの情報収集の量を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

3. 日常生活の支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	8人	0人	0人	13人

前回の改善計画
・会議前に情報を把握するため個人のファイルを見る意識がたりない。情報は本人と話しをただけで思いなど分かったつもりでいる。診断名もよく分からないままにしておかず、常に正しい情報（病気を含む）を知る必要がある。
前回の改善計画に対する取組み結果
・新規利用者の情報を回覧し、確認した職員は確認印を押印することによって以前よりは情報を共有できるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	5	6	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	4	1	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	9	2	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	6	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	10	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②	体調の変化に合わせて、対応している。入浴、食事、排泄等日々のケアを通して、状態の変化について伝達し、共有している。
③④	朝礼、夕礼等で利用者の些細な変化についても伝達できつつある。その場にはいない職員については、伝達で共有している。
⑤	できる範囲で速やかに対応してきている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	自宅での過ごし方やADLの状態等の情報収集が十分でない為。「以前の暮らし方」の把握が不十分なため。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の気持ちや細かな体調の変化を見逃さず、情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	4人	7人	1人	13人

前回の改善計画
・地域にある社会環境の変化により周りとの関係が希薄になり、利用者の生活の背景まで考えが及んでいない。 ・地域の社会資源とは何か十分把握できていない。
前回の改善計画に対する取組み結果
・今年度は新型コロナウイルス感染拡大より、基本的に外部との接触を避けなければならない状態であったため、周りとの関係がもてなかった。 ・利用者にとって面会等は厳しい状態であったが、家族や親せき、友人とは電話にて対応して頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	11	1	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2	5	6	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	5	5	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	2	7	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①利用者との関わりのなかで、これまでの生活歴や家族との関係性等を把握している。 ②新型コロナウイルス感染拡大により、直接面会できないが、電話やオンラインを通して関係を維持している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③地域との関わりは新型コロナウイルス感染拡大の影響でできていない。 ④地域資源についてはほとんど把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
(今年度も新型コロナウイルス感染拡大が見込まれるため) ・本人と、家族・介護者や地域との関係が薄れないよう支援する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	4人	6人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣のボランティアの把握。</li> <li>・地域資源の把握。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣のボランティアの把握は、新型コロナウイルス感染予防の為外部との接触を断っているののでできていない。</li> <li>・地域資源の把握は、通常の業務をこなすことで時間が経過していくため、そのための勉強会を開催できなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	6	5	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	8	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	4	8	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②緊急時等必要に応じて「通い」「訪問」「宿泊」を提供している。 ③毎日の朝礼や夕礼、申し送り等で変化があった時速やかに情報を提供している。 ④問題が発生した場合、速やかに対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①地域の資源を十分に理解していないため、活用していない。 ③毎日の朝礼や夕礼、申し送り等で変化があった時速やかに情報を提供している職員もいるがそうでない職員もいる。そのため一部共有できていない部分がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の資源等を把握するため、勉強会を実施し理解する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

6. 連携・協働

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	3人	8人	13人

前回の改善計画
・サービス機関の会議、運営推進会議は一般職員も参加し交流を深める。 ・地域の相談窓口として、気軽に誰でも訪れてもらえるよう環境づくりに努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、運営推進会議やその他の会議も開催されなかった。 また、外部との接触を極力制限していたため、気軽に訪問できる現状でなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	2	10	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	2	10	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	0	2	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	1	11	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①、②一部の職員（担当ケアマネージャー）は、必要な業務なので必要最小限マスクを着用し参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①、②大部分の職員は、限られた人員で通常業務を行っているため、参加できていない。 ③、④新型コロナウイルス感染拡大の為、参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・事業所以外の会議に参加して、利用者が生活しやすい環境を理解する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

7. 運営

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	8人	2人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・全職員が運営に関する意見を気軽に話し合える機会を設ける。</li><li>・地域と協力した取り組みを行うためには、どうすれば良いか考える機会を設ける。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・日頃から問題点、改善点等に意識して業務を行っている職員が少なかった。</li><li>・新型コロナウイルス感染拡大予防のため、地域と協力した取り組みができなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	4	0	9	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	8	1	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	4	4	3	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	1	0	7	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①役職のある職員や一部の職員は、事業所のあり方について考えや意見を言うことがある。 ②、③利用者、家族からの意見や要望等について、運営に反映している。難しいものについてもできるだけ要望に近づけるようにはしている。 ④行事等で近隣の保育園とDVDを活用して、できる範囲で交流をもつことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
④今年も新型コロナウイルス感染予防のため、地域との交流はほとんどなく地域の意見を聞くことはできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・全職員が運営に関する意見を気軽に話し合える機会を設ける。</li><li>・地域と協力した取り組みを行うためには、どうすれば良いか考える機会を設ける。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	8人	2人	0人	13人

前回の改善計画

- ・ヒヤリハット報告をもっと活用し、皆でもっと話し合う場を設け、解決策を見出す。
- ・全職員が統一されたケアができるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ヒヤリハットの報告書が提出された場合には、速やかに解決策を実施し、問題があれば更に対応している。
- ・以前よりはケアが統一されつつあるが、情報の共有が不十分なことによりケアが統一されていない部分もある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	8	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	2	4	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	1	1	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	7	1	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①、②今年度は、外部研修に参加することができた。しかし、オンラインでの研修となったため、他事業所の職員との交流を深めることができなかつたことが残念であった。

④日々の利用者の新しい情報を共有することが出来始めてきている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

③新型コロナウイルス感染拡大予防のため、地域連絡会に参加することができなかつた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・スキルアップのため、外部研修に参加する。
- ・業務のどのような部分に問題点があるのかを具体的に把握するため、ヒヤリハット報告書をこまめに提出してもらい、話し合う場を設け、解決策を見出す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月10日（17:00～18:00）

9. 人権・プライバシー

メンバー 13人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	5人	0人	13人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・プライバシーが守られていない根拠について、話し合いを持つ。</li><li>・成年後見人制度については、研修会の参加や内部勉強会を実施する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者と接している時は気をつけているようだが、事務所が利用者との間に仕切りや壁がなくオープンスペースであるため、事務所内で会話する際に何気ない会話からプライバシーが守られていないことがある。</li><li>・成年後見人制度の研修会の参加や内部勉強会はできなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
③	プライバシーが守られている	5	7	1	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	0	1	8	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①、②利用者の安心、安全を第一に考え身体拘束、虐待は行われていない。 ⑤利用者と接している場合には十分に気を付けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②身体的虐待はなかったが、スピーチロックへの知識不足から、目の前の業務を優先することもあり、スピーチロックをしてしまうことがみられた。 ④成年後見人制度を対象とする利用者がいなかったこと。また、その内容についての知識不足。 ⑤事業所が開放的な構造となっており、また利用者の居住スペースが近いこともあるため、意図しない形で個人情報がもれることもみられる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・成年後見人制度を理解するため、勉強会を行う。プライバシーを守るため、場所を問わず会話する際には気を付ける。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 弘前豊徳会	代表者	理事長 下山 保則	法人・ 事業所 の特徴	法人の基本理念【明るい施設・暖かい施設・清潔な施設・安全な施設】に基づき、利用者の皆さまが生き生きと自分らしい生活を送れるようサポートに努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護きらら弘前	管理者	木村 晃一		

協力者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	食事以外の体験や経験したい事をアンケート調査する。	出来る範囲で外出を実施し、テイクアウトの食事を活用した。	さまざまなテイクアウトの食事があり、楽しめた。	職員のアイデアを出し合って、楽しい行事にする。
B. 事業所のしつらえ・環境	飾りつけについて、利用者と一緒に協力し創作してもらう。	毎月の行事で季節を感じられる飾りつけを作成した。	今後も続けてほしい。	花壇の整備を拡張し、季節感を味わってもらう。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事や会議へ参加する。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、参加できなかった。	新型コロナウイルス感染症が終息し、落ち着いた生活が戻れば地域の行事や会議等に参加すべきである。	地域の行事や会議へ参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	民生委員や町会長を通して地域で心配な方との関わりを持つ。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、運営推進委員会を集めての開催はできなかった。	新型コロナウイルス感染症が終息し、心配になる方の情報を伝えてほしい。	民生委員や町会長を通して地域で心配な方との関わりを持つ。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の会合等に参加し、事業所の理解を深める。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、参加できなかった。	新型コロナウイルス感染症の終息を待ちたい。	地域の会合等に参加し、事業所の理解を深める。
F. 事業所の防災・災害対策	夜間想定避難訓練の実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、運営推進委員会を集めての開催はできなかった。	泊りの利用者が増えてきたので夜間の避難手順の再確認が必要。	自然災害の想定避難訓練の実施が必要。